

ごみ会議メンバーからの便り

(京都の河川清掃体験をして)

京都市は鴨川河川をシルバー人材センターの方たちに、毎日清掃を依頼している。しかし、区域を限定しているので散乱しているゴミをすべて回収できない。管轄が違う場所は清掃できないそうだ。依頼して、又はされてすることはすべて限界があり、そこには川や道路など清掃されてきれいになっても、川に対する親しみや愛情、要するに暖かさが感じられない。本当に自分たちの住んでいる土地を愛する人が一人でもいたら、何の依頼も仕事もまったく関係なく暖かさが感じられる場所になるのではないだろうか？無神経にゴミを捨てたり、人にとって必要だから大きな道路を作ってもそこに住んでいた生き物たちを追いやりたり、セメントで固めた無機質な建物を作って平気でいたりできるだろうか？

社会でいくらルールを作ってもそこに愛がなければ人は安心して皆が仲良く楽しく暮らして行くことはできないだろう。心に暖かいものが流れていれば、何の規制もルールも人を制御するものは必要ないのだ。自由に、明るく、楽しく生きられる、心の中の広がり水面にキラキラ光る、波頭に、すべてにおいて大切なのだなあと思えながら感じた。

Y.M.

生ごみを堆肥化すると
燃やせるごみが $\frac{1}{10}$ になる!



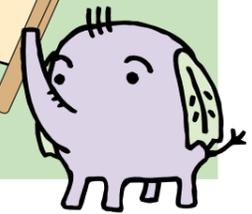
へらすぞう



げん人くん

第7号 2007年3月

へらすソウ



あきる野ごみ会議は、市民・事業者・市の3者が協力して活動している団体です。

あきる野市のごみ量は…横ばいです…

発想を変えて
ごみを減量しよう



小さいことから始めよう

今の生活

資源は町内会・自治会、子供会などの
集団回収に出しましょう
回収団体には市からの補助金、業者から
は売却金が払われます



ペットボトルは買ったなら
何回も使う
クーラーボックスの氷・
ダンベル・湯タンポなど
になるよ (リユース)

生ごみはダンボール方式
で堆肥に (リサイクル)
むだのないクッキングで
残さずおいしく食べる
(リデュース)

ストッキングはハタキや、くつみ
がきなどに使う
着なくなった服はクッションの中
綿に使う (リユース)

マイはし、カップ
トレーなし
商品を選ぶ
水筒を持って
出かけよう
(リデュース)

3R

ごみに光を

何年後かの生活

いらぬ物は
買わない、ごみになる
おまけはもらわない
マイバックを持って
買物へ



ポロ布で編んだ
ひもで作る

堆肥

ダンボール方式

手作りのクッション
Tシャツを使ってクッションを
作り、中にポロ布や古着、
くつ下をつめれば出来上がり

AOちゃんのリメイク教室

用意する物

古着・くつ下・タオル・ポロ布
針・糸

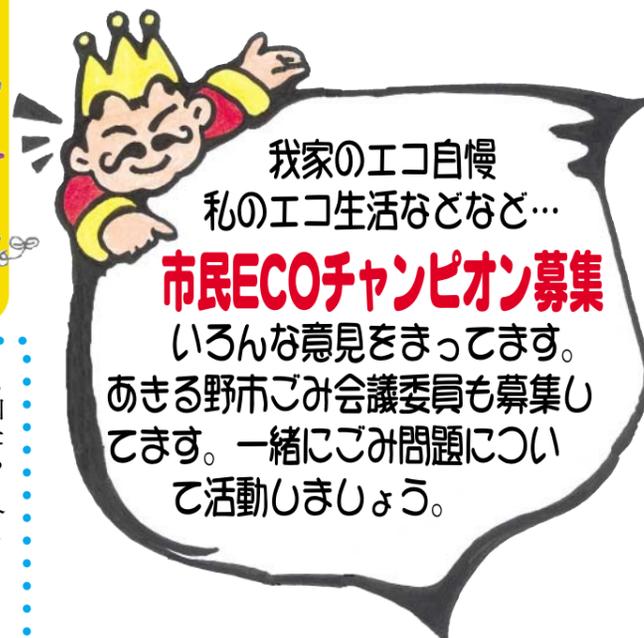


子供のフリースのトレーナーを
外側にひいて、中にTシャツ・タオル・
ポロ布など、わりに軽くてやわらかい
物を入れると手ごろで
気持ちいいクッションができるよ

- ①トレーナー・T
シャツなどを裏
返して、赤い点
線の通りにぬう
- ②表に返して古
着やタオルな
どかたよらな
い様にひいて入
れましよう
- ③きれいに縫
終わったらすそを
ぬって終り



ミシンでも手ぬいでも
いいです



編・集・後・記

今年の冬は記録的な暖冬となりました。これも地球温暖化の影響でしょうか？その温暖化の一因として、今までの大量生産、大量消費をしてきた生活スタイルに問題があるのではないかと考えられます。あきる野ごみ会議ではそんな生活スタイルを見直してもらえよう、「もったいない」を合言葉にごみの減量、資源の有効活用のための様々な取り組みをしていきます。皆様からのご意見、情報提供をよろしくお願ひします。

T.T.

ごめんください 特別版

パークショッピングセンター レジ袋有料化により87%削減を達成



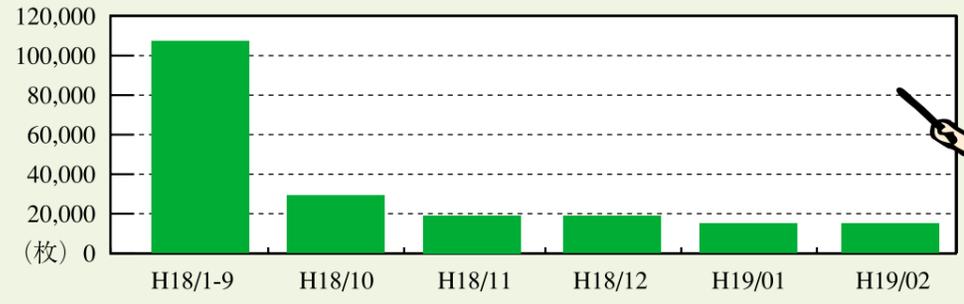
平成18年10月1日、パーク商事(株)の「パークショッピングセンター」4店舗がレジ袋有料化(1枚5円)をスタートさせ5ヶ月が経過し、レジ袋を87%削減させるという快挙を達成することができました。

法律改正(「改正容器包装リサイクル法」本年4月施行)で、社会的にもレジ袋削減への意識が高まりつつある中、市内で始めて「レジ袋有料化」を実施した「パークショッピングセンター」の取り組みについて取り上げました。



パーク館谷店

レジ袋削減状況 (二宮・滝山・館谷・青梅柚木店)



Q お客様が減るからと、なかなか導入に踏みきれないお店が多い中、何故あっさりG0サインを出したのですか?

A パーク社長 橋本健司さんに聞く
「経営者が決断すればいいだけ。私は心配していませんでした」
…なぜなら車のガソリンも輸入に頼り、石油なしでは生活できない日本。食料自給率も30%ぐらいと低いことは一般の方もよく知っておられます。ごみ減量意識はお持ちです。しかし、何

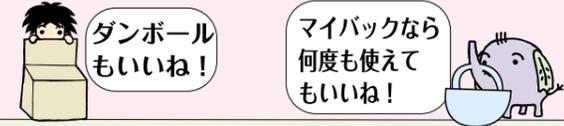
かやろうとしても個人では限界がある。そこで私たちが起爆剤になったらと思いました。
実際やってみてスムーズに進み、レジ袋の費用も削減されました。これは、消費者に安価な商品を提供して還元しています。
「私はもとは農家でしたから、資源をムダにしないのはあたりまえでしたよ」
…今も畑で社員に大根を作ってもらっています。大根の種をまき、間引き直後に1回だけ農薬を使うだけで、あとは化学肥料も使いません。この大根は店頭にも出します。いつまでもみずみずしくておいしいですよ。
子供のころは、落穂拾いもさせられました。ごはんも一粒も残さず食べるというしつけを受けましたね。
(M.T.)



店内でのインタビュー



お客様の声
 ※パークのレジ袋を何回か使用している人
 「一度レジ袋を買えば何回か使うようにしている。水気で汚れたら不衛生なので交換する」
 ※パークで販売したマイバック(300円)を使っている人
 「車に積み込む時や会計後の袋づめの手間が省けて便利」
 ※車で来てまとめ買いする人
 「ダンボールの空き箱を利用しているので問題ない」



従業員の声
 ●「対応のしかた・言い方など、最初の頃はむずかしかった。どうなるか心配したが今ではうまく対応できるようになった」
 ●「有料を知らない人や、飛び込みの買物客にはダンボールの活用をすすめている」
 ●「はじめたころは、男性のお客さんにクレームが多かった(なぜお金を取るのか。5円は高すぎるなど)。今でも袋を買う人は男性が多い」
 ※なかなか理解してくれなかったお客さんには「店長・チーフが、レジ袋削減の必要・価格還元商品で還元していることを周囲のお客さんにも聞こえるように説明して納得してもらった」(O.Y.)

レジ袋有料化仕掛人 ミスターM に聞きました

提案から10月実施までに、どれ位の準備期間だったの?
 最初に提案したのは7月12日の店長会議です。弊社パートさんにマイバックの使用勝手などの調査を始めたのは7月下旬ですので、準備期間としたらおよそ2ヶ月間です。

店長等の同意はスムーズに得られた?
 反対はありませんでしたが、諸手を上げて賛成した店長もいませんでした。

「大変だった」こと教えて?
 昨年9月の1ヶ月間「10月1日からレジ袋有料化をします。是非マイバックご持参ください。」と繰り返し案内していました。それでもトラブルはありました。その際には、「1枚5円いただくのが目的ではなく、レジ袋というゴミを減らすこと、お客様にマイバックをお持ちいただくこと、ご協力していただく事が主な目的なのです。」とお客様に説明をするよう店長以下全員に理解を得ることでした。

「レジ袋有料化に」に踏み切った「よかった」ところを教えてください?
 今でこそ、TV、マスコミで杉並区の取り組みなどが

社内で誰が「レジ袋有料化」を提案したの?
 不祥、私(M)が提案しました。

クローズアップされていますが、その先陣を切ったとの思いはあります。予想以上にお客様のゴミ問題に対する意識が高く、大きな混乱も無く数ヶ月経過し、今では当たり前のような状態になったことが「思いきってやって良かったな。」と思うくらいです。

1枚@5円はどうやって決めたの?
 準備期間の最中、弊社で働くパートさんに「レジ袋有料化したときに、いくらだったら買いますか?いくらまでならしょうがないと思いますか」というアンケートをとりました。「5円まで」という意見が一番多かったので「5円」としました。

最後に、お客さんが増えたって聞きましたか?
 それはお客様に「価格還元」したという点です。「還元商品」として、ご家庭でお使いいただく便利な食材「もやし」を「1袋19円」で、日常品デザート「バナナ」を「100グラム13円」この2品を常時ご提供したことがお客様には賛同を得られたと思っています。この2品がなければ、「レジ袋有料化はゴミ削減、資源確保なんてうたっているけど、本当は費用削減が目的なんじゃないの?」と誤解され、来店客数増にはならなかったと思います。
(H.M.)